

**根深い草には、
根比べだけじゃ
戦えない。**

アレチウリ はザクサ液剤で、しっかり防除!!

非選択性茎葉処理除草剤

ザクサ
液剤

しつこい
雑草に!!

強害雑草アレチウリは 見つけ次第徹底防除!!

新緑が眩しくあたらしい若葉も伸びてきて、いよいよ本格的な農作業の時期となりました。しかしながら作業の邪魔となる雑草も成長してきており、皆様を悩ませる原因となっています。特に最近問題となっているのがアレチウリです。アレチウリは、ウリの仲間と草姿が似ており、荒地地に生えることが多い為にその名前が付けました。一年生雑草で、成長・繁殖力が強く固有在来種が根こそぎ駆逐されてしまう恐れがあるとして、2006年2月から駆除すべき「特定外来生物」に指定されています。

強害雑草アレチウリは見つけ次第ザクサ液剤で確実に防除しましょう。

防除の ポイント

- ザクサ液剤200倍液を株全体にしっかりと散布しましょう。
- 少数でも発見したら直ぐに防除しましょう。
- 秋の残草も徹底防除して種子を残さないようにしましょう。

■ アレチウリ(ザクサ200倍での除草効果)



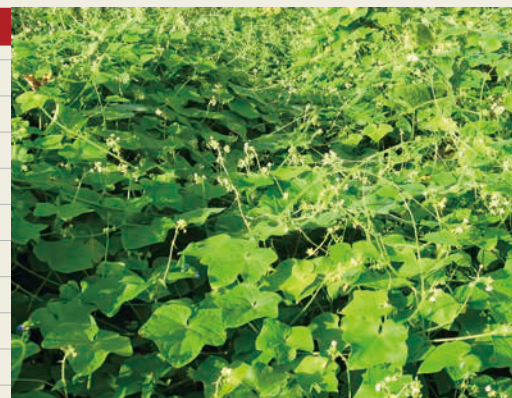
散布当日



散布5日後

● アレチウリ

- ウリ科の大型のツル植物で、1952年に北米からの輸入大豆に種子が混入し、豆腐屋を中心に拡大したと言われています。
- 北海道以南で分布が確認され、荒地、河川敷、路傍畑地、樹園地、造林地などの様々な場所に生育しています。
- 雌雄異花で、雌花は短い柄の淡緑色で直径約6mm、球状に集合し、雄花は長い柄の黄白色で直径約1cm、総状に咲きます。5月頃から10月頃まで芽生えの時期があり、花期は8月から10月です。
- 防除方法は土壌処理剤のみの防除は難しく、茎葉処理剤や、結実前の刈り取りといった防除法の併用が必要となります。



大豆圃場に発生したアレチウリは 増殖する前に防除しましょう。

大豆の圃場管理において除草作業は重要な作業ではありますが、非常に大変な作業でもあります。被害が拡大すると収量に多大な影響を及ぼす雑草であるアレチウリには、生態に対応した計画的防除を行いましょよう。

ザクサ液剤のおすすめの散布時期

アレチウリの生態	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
出芽			●											
開花						●								
結実							●							
枯死	●									●				
ザクサ液剤の おすすめの 散布時期			1回目 は種前		2回目 7月～		3回目 9月～							

発生の多い圃場では、大豆の耕起播種前に全面散布(播種前)

アレチウリは5月になると発芽可能な為、埋土種子が多い圃場では耕運時に既に多発しており、埋土が不十分な株や発芽種子が残ることもあり得ます。ザクサ液剤を全面散布し株や発芽種子を除草しましょう。



大豆生育期間は7月(アレチウリのツル長が1~2mの頃)にザクサ吊下げバーで畦間散布(7月)

散布された下位葉の枚数に対して、上位葉の枚数が多いと、上位葉が枯れ残ることもあります。吊下げバーで下位葉に散布されたザクサ液剤は、速やかに上位葉に移行し、効果を発揮します。

なお、ザクサ吊下げバー畦間散布の時期は、大豆播種1か月後頃のアレチウリの発芽が揃い、ツル長が1~2mの期間までに行いましょう。



7月散布後、開花直前頃にも吊下バーでザクサ液剤散布(9月)

アレチウリ防除は種子を残さないことが最も重要です。

7月散布後に株間に残草したり畦間発芽したアレチウリは1株でも除草しましょう。



畦間散布装置で 除草作業を省力化!

- 大豆圃場での除草剤の畦間散布において、畦間散布装置は簡単な構造でさまざまな畦幅に対し調節ができ、散布時の大豆への付着とドリフトを抑制します。
- また、労力軽減(数ヘクタールなら数十分で作業が完了します)、人件費の削減が可能です。

北糖式万能散布バー
[メーカー]北海道糖業 株式会社



幅広い作物の除草管理にザクサ液剤を勧めています!

JA花咲ふくい 営農指導課の皆さん

JA花咲ふくいは福井県の最北部に位置し、コシヒカリのふるさとである穀倉坂井平野と丘陵地・砂丘地があり、美味しいお米はもちろんアールスメロン、スイカ、甘みが強くフルーツ感覚で食べられる越のルビー等、稲作・園芸作物が盛んなJAです。花咲ふくいでは全国のJAの中でも唯一となる坂井農場を運営しています。100年以上の歴史を持つ当農場は農業関係団体と連携し栽培技術や新品種の試験をする事により地域に貢献してきました。今年も当JAの人材育成や農業者を交え坂井農場参観デーを開催するなど農業者の熱意によって運営しています。



〒919-0597 福井県坂井市坂井町上新庄42-19 TEL 0776-67-8200
<http://www.hanasaki.or.jp/>

取材
協力

花咲ふくい農業協同組合



		
越のルビー	花咲アールスメロン	夏の天使(スイカ)
越のルビーは、大玉トマトとミニトマトの中間の大きさで、甘みも強くフルーツ感覚で手軽に食べられます。	花咲アールスメロンは、ネット模様が美しく、上品な甘さで、あと味がすっきりしています。	花咲ふくい産のスイカは夏の天使と呼ばれ、皮が薄く、甘くてみずみずしいのが特徴です。